

■しずだい産学連携メールマガジンVol. 22

2009年10月20日発行 【毎月第3火曜日】

⇒静大産学連携広報より、お知らせやイベント情報をお届けします。
<http://www.cjr.shizuoka.ac.jp/>からもご覧いただけます。

★今回の“静大ラボ紹介”は 浅井秀樹研究室です。

◆◆◆ 目次 ◆◆◆

1. 「テクノサロン静岡2009」に出展します
2. 「東海iNET新技術説明会」を開催します
3. 第5回「ビジネスフェア2009」に出展します。
4. 静岡大学「第8回アントレプレナー講演会」を開催します
5. 静大創立60周年記念「静岡大学・中日新聞連携講座」のご案内
6. 「メディカルイノベーションフォーラム2009」を開催します
7. 「産学人材育成パートナーシップ事業シンポジウム」のご案内
8. 「第2回フーズ・サイエンスセミナー」のご案内
9. 「大学サイエンスフェスタ静岡大学in国立科学博物館」のご案内

1. 「テクノサロン静岡2009」に出展します

日時 2009年10月28日（水）13：00～19：00

会場 グランシップ10階会議室

プログラム ○講演「企業間連携と研究開発で荒波を乗り越える！」
(株)三木製作所 代表取締役 三木繁親氏

○研究成果発表

・焼津水産化学工業（株）

「鰹・鮪煮汁を利用したアンセリン高含有素材の
量産化と応用に関する研究開発」

・東海部品工業（株）

「高硬度スーパーエンジニアプラスチックの
新しい射出成形加工技術に関する研究開発」

・三栄ハイテックス（株）

「線形応答型小型広ダイナミックレンジカメラ
モジュールの開発」

○講演「ものづくりのビジネスモデルと知財戦略」

システム・インテグレーション(株)

代表取締役 多喜義彦氏

研究成果の展示 静岡大学ほか

参加費 無料（交流会参加者は会費4000円）

詳細 <http://www.ric-shizuoka.or.jp/mt/mokuteki/koryukai/20000101-170.htm>

問合先 財団法人しずおか産業創造機構新産業発掘チーム

TEL 054-254-4512

2. 「東海iNET新技術説明会」を開催します
—文部科学省産学官連携戦略展開事業（戦略展開プログラム）
地域中核産学官連携拠点支援事業—

日時 2009年10月30日（金）10：00～16：00

会場 JST東京本部 B1F JSTホール

主催 科学技術振興機構、静岡大学、豊橋技術科学大学、
静岡県立大学、豊田工業高等専門学校、浜松医科大学、

光産業創成大学院大学

プログラム

1. 「環境負荷を考慮したマグネシウム材料の表面処理法」
豊橋技術科学大学 工学部生産システム工学系 准教授 竹中俊英
2. 「摩擦機構を利用した制振・耐震壁」
豊田工業高等専門学校 建築学科 准教授 山田耕司
3. 「高活性リグニン分解菌及びリグニン分解酵素とその応用」
静岡大学 農学部応用生物化学科 准教授 平井浩文
・「東海iNETの技術移転活動について」
静岡TTO、豊橋キャンパスイノベーション(とよはしTLO)
4. 「カテキン誘導体の効率的合成方法」
静岡県立大学 薬学部薬学科医薬品製造化学分野 教授 菅敏幸
5. 「結核菌特異的T細胞エピトープを利用した同菌特異的T細胞検出試薬」
浜松医科大学 医学部看護学科基礎看護学講座 教授 永田 年
6. 「毛髪ミネラル簡易検査用のレーザーアブレーション質量分析装置」
光産業創成大学院大学 光産業創成研究科 准教授 内藤康秀
7. 「DNAチップのプローブ分子として優れた人工核酸及びその設計システム」
豊橋技術科学大学 工学部知識情報工学系 准教授 栗田典之
8. 「高機能自閉症児に認められる特異的代謝異常の医療応用」
浜松医科大学 医学部医学科精神神経医学講座 非常勤講師 松崎秀夫

入場料 無料

詳細/申込 <http://jstshingi.jp/tokai-i/2009/index.html>

静大発表の問合せ先 静岡大学知的財産本部 TEL 053-478-1414

3. 第5回「ビジネスフェア2009」に出展します

日時 2009年11月5日(木) 10:00~17:00
会場 ポートメッセなごや
主催 社)東海地区信用金庫協会
共催 株式会社東海信金ビジネス、株式会社信金資金決済センター
東海地区しんきん経営者協議会
後援 東海地区39の信用金庫
内容 東海地区(岐阜県・静岡県・愛知県・三重県)を中心とした幅広い
業種・分野が一堂に集結し、価値ある出会いと新たな可能性をひらく、
事業意欲旺盛な企業経営者のためのビジネスマッチング・イベントです。
詳細 http://www33.ocn.ne.jp/~shinkin_tokai/fair2009/index.html
問合せ先 ビジネスフェア2009事務局 TEL 053-450-3315

4. 静岡大学「第8回アントレプレナー講演会」を開催します

日時 2009年11月12日(火) 15:00~18:00
(17:00~ 岩本氏を囲んだ交流会)
会場 静岡大学静岡キャンパス学生会館
講演 「手慣れない発想と行動」
大塚製薬株式会社 代表取締役社長 岩本太郎氏
※新製品開発・新事業プロジェクトに果敢に挑戦する同社の
取組姿勢等についてお話頂きます。
参加費 無料(企業の方の聴講も可)
詳細/申込 <http://www.cjr.shizuoka.ac.jp/> (「イベント情報」参照)
問合せ先 静岡大学イノベーション共同研究センター
ベンチャー支援ネットワーク室 TEL 053-478-1713
E-mail antre@cjr.shizuoka.ac.jp

5. 静大創立60周年記念「静岡大学・中日新聞連携講座」のご案内

- 日時 第2回11月15日(日) 14:00~16:00
「匠の技を現代に~はままつデジタルマイスター
養成プログラムが目指すもの~」
- 第3回12月12日(土) 14:00~16:00
「未来の科学者を育てる~ものづくり理科地域支援
ネットワーク・浜松RAIN房の挑戦~」
- 第4回1月9日(土) 14:00~16:00
「子育てのコツ、教えます~子育て支援コンテンツの
構築を目指して」
- 第5回2月13日(土) 14:00~16:00
「未来のテレビはこうなる~画像工学の現在と未来~」
- 会場 静岡大学浜松キャンパス佐鳴会館
参加費 無料
詳細/申込 <http://www.shizuoka.ac.jp/60th/images/chuu-simin-koza.pdf>
問合せ先 静岡大学生涯学習教育研究センター TEL 054-238-4817

6. 「メディカルイノベーションフォーラム2009」を開催します
—文部科学省産学官連携戦略展開事業(戦略展開プログラム)
地域中核産学官連携拠点支援事業—

- 日時 2009年11月16日(月) 10:30~19:00
会場 オークラアクトシティホテル浜松4階 平安の間
内容
- 基調講演
「革新的ゲノム解析技術の進展と医学・医療へのインパクト」
豊橋技術科学大学 学長 榊 佳之
 - 医工連携ノウハウセミナー
 - ①「企業が医療機器認可承認へ取り組むためのステップ」
ジーニアルライト(株) 取締役 和田英孝氏
 - ②「医療機器審査迅速化アクションプログラム」
(独)医薬品医療機器総合機構医療機器審査第一部長 鈴木由香氏
 - 連携プロジェクト及び連携形成への取り組み紹介
 - ①「注視点検出に基づく乳児の自閉症スクリーニング機器の開発」
静岡大学工学部システム工学科 教授 海老沢嘉伸
浜松医科大学子どものこころの発達研究センター 特任准教授 土屋賢治
株式会社タイカ 主任研究員 徳谷恵樹氏
 - ②「介護・リハビリロボットのパトルネックとイノベーション」
豊橋技術科学大学 生産システム工学系 教授 寺嶋一彦
株式会社ケーイーアール代表取締役社長 柿原清章氏
 - 研究開発シーズ/ニーズの紹介
 - ①「脳深部刺激療法」
浜松医科大学 医学部 脳神経外科 准教授 杉山憲嗣
 - ②「四肢リンパ圧測定法の開発」
浜松医科大学 医学部 第二外科診療科群 血管外科科長 海野直樹
 - ③「光線力学的療法用光増感剤の開発」
静岡大学工学部共通講座 准教授 平川和貴
 - ④「骨切削における噴霧冷却」
静岡大学工学部物質工学科 教授 木村元彦
 - ⑤「歩行の特徴分析とリハビリ応用」
豊橋技術科学大学 機械システム工学系 教授 河村庄造
 - ⑥「音声に対する脳波活動を音声信号から予測する」
豊橋技術科学大学 知識情報工学系 助教 杉本俊二
 - ミーティング広場：ポスターセッション

【同時開催】浜松医工連携研究会等の会員企業による製品展示
参加費 無料 (情報交換会参加費：3000円)
詳細/申込 <http://www.hamatech.or.jp/MIF2009/index.htm>
問合せ (財)浜松地域テクノポリス推進機構 TEL 053-489-8111

7. 「産学人材育成パートナーシップ事業シンポジウム」のご案内
ーアグリビジネルの展望を探るー

日時 2009年11月17日(火) 13:00~16:00
会場 静岡県男女共同参画センターあざれあ 大ホール
主催 静岡大学農学部
内容 ○基調講演
「儲ける農業の経営戦略と農業経営の革新方向」
岩手大学名誉教授 DABアグリ研究所 木村伸男氏
○パネルディスカッション
「『産業としての農業』・『魅力ある農業』への転換」
参加費 無料
URL http://www.agr.shizuoka.ac.jp/san_gaku/sg_index.htm
問合せ 静岡大学産学人材育成パートナーシップ事業 事務担当
TEL 054-238-4833

8. 「第2回フーズ・サイエンスセミナー」のご案内

日時 2009年11月18日(水) 13:00~18:30
会場 焼津市文化センター小ホール
内容 ○大学との食品技術相談会
静岡大学等の産学連携担当がご相談に応じます
○講演会
基調講演「嚙下食ピラミッド対応の食品開発」
浜松大学健康プロデュース学部健康栄養学科准教授 金谷節子氏
「海洋性機能性食品素材の開発と応用」
焼津水産化学(株)機能食品開発部開発グループ長 川口光朗氏
「かつおの生態と資源動向」
静岡県水産技術研究所資源海洋研究室副主任 増田傑氏
参加費 無料(交流会：3000円)
詳細/申込 <http://www.ric-shizuoka.or.jp/mt/info/20091008-363.htm>
問合せ (財)しずおか産業創造機構 フーズ・サイエンスセンター
フーズ・サイエンスプロジェクト推進スタッフ
TEL 054-254-4513

9. 「大学サイエンスフェスタ静岡大学in国立科学博物館」のご案内

日時 2009年11月20日(金)~29日(日) 9:00~17:00
会場 国立科学博物館(東京・上野)
内容 「光が拓く未来社会」をテーマに静岡大学の先端研究とその成果を紹介いたします。
詳細 <http://www.shizuoka.ac.jp/60th/sciencefesta.pdf>
問合せ 静岡大学 TEL 054-238-5059

《 静大ラボ紹介 -7- 》

工学部システム工学科 浅井秀樹研究室

学術研究から創られる新しい科学技術が一般化して製品となる道程は、長い時間と地道な試行錯誤が求められますが、コンピューティング革命に基づいたシミュレーション技術によって、技術展開方策を明確にする事が出来るようになってきました。

浅井研究室は、ノートPCなどのCPU、メモリーを搭載した電子機器のノイズ対策シミュレーション技術の世界一の実力で、愛犬ロボットの実現もその成果の一つです。将来シミュレーションの科学は焼き物の燿変も予測可能にできるかもしれません。

浅井先生は今年「先端的パワー・シグナル・インテグリティ解析技術の研究」が評価されて、文部科学大臣表彰（科学技術賞）を受賞されました。先日、浜松市内のホテルで記念パーティーも開かれ、120名の方々が集まって浅井先生をお祝いしました。

静岡大学は、ここ5年間で4名の先生が受賞されています。次年度も静大で世界レベルの研究をしている先生の受賞に期待。

(記：出崎一石)

《 みんなのコラム 》

平成16年に地方大学の関東地域における活動拠点として、キャンパスイノベーションセンター(CIC)が東京都港区芝浦に建設されて以来、ここに静岡大学の東京事務所が開設されました。現在、このセンターには30を越える大学が入居しており、その半数以上が関東地域での産学連携活動を主な業務としています。

静岡大学東京事務所は学内で研究・開発された新技術の社会への展開およびそれらに関連した共同研究の進展、さらにMOT教育の場の提供などを主な業務としています。ここでは、大学独自の活動以外に、新技術発表会(JSTと共同開催)やCIC大学連合フォーラムなどがこのセンターに入居している多くの大学と連携して進められており、毎回、産業界を中心に多くの参加者が集まっております。

静岡大学はこれ迄に多くの新技術とベンチャー企業を輩出してきた大学として広く知られており、今後もその実績を積み上げていくためには、地域での活動と同時に、行政や産業の中核が集積している関東地域でも地道な社会連携が不可欠と思われまます。ここでの活動が国立大学法人化後の新しい静岡大学の発展に何らかの貢献ができるよう頑張っていきたいと考えています。(記：静岡大学東京事務所客員教授 酒井忠基)

《 編集後記 》

月日が流れるのは早く、季節はもう秋。

静岡大学では、創立60周年記念事業の1つとして、『静岡大学の四季 写真コンテスト』を行い、今月、春夏秋冬部門の入賞作品が決まりました。

静岡大学の静岡キャンパスと浜松キャンパスは、その折々自然の彩りがすばらしく、私も以前からぜひカメラを向けてみたいと思っていました。

写真コンテストの作品は、大学のwebで公開していますので、静大の紅葉はぜひこちらからご覧ください。

* — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * —

◆メールマガジンに関するお問合せ・配信先変更・担当者変更・購読中止のご連絡は、sangakukoho50cjr.shizuoka.ac.jp までお願いします。(↑送付の際は〇欄に@を入れてください。)

◆本メールマガジンの商業用の転載はお断りいたします。

発 | 行 | 者 |

国立大学法人静岡大学イノベーション共同研究センター

編集：原典子

編集責任者：木村雅和

〒432-8561 静岡県浜松市中区城北3-5-1

TEL 053-478-1414

URL <http://www.cjr.shizuoka.ac.jp/>

* — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * —
by Copyright(c) 2008-2009 Innovation and Joint Research Center,
Shizuoka University. All rights reserved